

<「知るっば!久留米」 令和2年5月28日(木) 12:30~放送分>

## 久留米の安全安心なまちづくり ～第2回～ 暴力追放推進事業

<ゲスト：久留米警察署 警部 宮原 エさん/久留米市安全安心推進課 主任主事 坂田 孝博さん>

坂本 MC (以下「坂本」)

「知るっば!久留米」ナビゲーターの坂本豊信です。

先週に続きまして、今回も『久留米の安全安心なまちづくり』をテーマにお送りします。

今日のゲストはこのお2人です。

ゲスト:久留米市安全安心推進課 坂田孝博さん(以下「坂田」)

久留米市協働推進部安全安心推進課の坂田です。

暴力団関係事業を担当しています。

ゲスト:久留米警察署 宮原エさん (以下「宮原」)

久留米警察署の宮原です。

私は警察官という立場で、現在は久留米市役所で暴力団排除を担当しています。

坂本 よろしくお願ひします。

宮原さんは、いつから久留米市役所に赴任されているんですか？

宮原 私は今年の3月から久留米市役所に赴任しています。

坂本 3月からといくことは、まだ2か月ぐらいですね？

宮原 そうですね。

坂本 市役所と警察の連携の姿が、私の目の前にあるということですね。

宮原さん、久留米市の印象はどうでしょうか？

宮原 私は久留米市の担当となって間もないのですが、久留米市の暴力追放運動は非常に熱心で、市民と一体となった取り組みが多いと聞いていました。

実際に携わっていると、過去に行われた暴力団事務所の使用差し止めや、校区ごとに行われている暴力追放に関する取り組みなど、地域のみなさまが参加されている様々な取り組みを警察としては非常に心強く感じているところです。

久留米市の暴力追放のため、多くの事業をお手伝いできればと思います。

坂本 ありがとうございます。

なんか市民の一人として嬉しくなりましたけども、久留米市と地域みなさんがどのように協力し、運動してきたのか、今度は市の立場でお聞きしてみたいと思います。

坂田さん、いかがでしょうか？

坂田 久留米市の暴追活動の歴史は古く、昭和36年に市や警察、事業者、市民などで構成する全市的な暴追組織を結成し、これまで様々な活動や支援を行っています。

代表的なものとして、毎年6月と12月に開催する決起大会です。

残念ながら、今年は6月の大会がコロナの影響で中止になってしまいましたが、毎回約2000人近くの市民みなさまにお集まりいただきまして、シュプレヒコールやパレードを行い参加者全員で暴力団排除の機運を高めています。

坂本 私も毎年参加しているんですけど、坂田さんはどうですか？

坂田 もちろん私も毎年参加してまして、時にはシュプレヒコールも行っています。

坂本 ありがとうございます。

参加者のみなさんは、どんな感じでしょう？

宮原 たくさんの市民みなさまが、年に2度も一堂に会して暴力追放大会を行うのは、久留米市の特徴のひとつです。暴力追放の意識の高さがうかがえますね。

坂田 久留米市は市内全ての小学校区ごとに暴追の自主組織があり、暴追大会や校区行事に合わせた啓発など、日頃からみなさまの積極的な活動が行われています。

かつて、暴力団本部事務所の使用差し止めを求めた訴訟に地域住民約600人が立ち上がり、弁護団や警察と連携した粘り強い運動の結果、立ち退きを勝ち取ったという事例もあります。

これは、全国初の事例でした。

坂本 全国初というのはすごいですね。やっぱり、市民みなさんの団結の力みたいなものを感じます。

その後、市ではどのような活動なり、取り組みが行われていますか？

坂田 久留米市では、平成22年の10月に久留米市暴力団排除条例を施行いたしまして、警察や事業者と連携しながら公共工事をはじめ、市が発注するあらゆる事業からの暴力団排除に取り組んでいるところです。

坂本 市の仕事を暴力団関係者がするのはダメですよってということですね。

他に何かありますか？

坂田 久留米市の代表的なお祭りである久留米水の祭典や筑後川花火大会に出店する露天商の方々

のご協力を得まして、暴力団排除に取り組んでいます。

お気づきの方もいらっしゃると思いますが、去年の祭りに出店した露店には、暴力団排除に向けたプレート掲げていただいております。

坂本 それは、私も見ました。私は市の広報なので花火大会とかの取材に行くんですけど、露天の柱にプレートが貼ってありました。

他にも何か取り組みがありますか？

坂田 住民に代わって暴力団事務所の使用差し止めの法的な手続きを福岡県暴力追放運動推進センターが代理で行う訴訟制度が導入され、県内でも暴力団事務所撤去の動きが徐々に広がっているところです。

坂本 反社会勢力を市民生活から追放するためということで、それぞれメッセージをお願いします。

坂田 久留米市は、暴力のない平和で住みよいまちを目指しております。

市役所をはじめ、警察、事業者、そして市民のみなさまが、これまで以上に連携を強め、あらゆる分野から暴力団を排除するという強い意志を示し続けることが重要です。

地域社会が一丸となって、根気強い暴力追放運動を展開し、この久留米市から暴力をなくしていくために、市民のみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

宮原 久留米市から暴力を根絶するためには、市民のみなさまをはじめ、事業者、行政、警察が強い連帯感を持ち、社会全体が一丸となることが求められます。

久留米警察署は、暴力のない安全で安心して暮らせる久留米市の実現に向けた様々な取り組みを行ってまいります。

久留米市から全ての暴力をなくしましょう。

市民のみなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

坂本 市と警察と一緒に力強いメッセージ、ありがとうございました。

今日は、『久留米の安全安心なまちづくり』のなかの『暴力追放推進事業』というテーマで、久留米市安全安心推進課の坂田さんと宮原さんにお話をうかがいました。

久留米市の安全安心なまちづくりの取り組みにつきましては、市のホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。